

高身長で生意気な後輩が
実はこじらせどすけべで、
僕のことが大好きだった話



先輩

またちっちゃく
なりました…？

霧島：お前
いいかげんに
しろよな…！

え…

クス…

だって
先輩…

ちゃんと三食
食べてますか…？

私、心配で…

絶対馬鹿に
してるだろ！

そんで先輩を
なでるな…！！

うそつけ



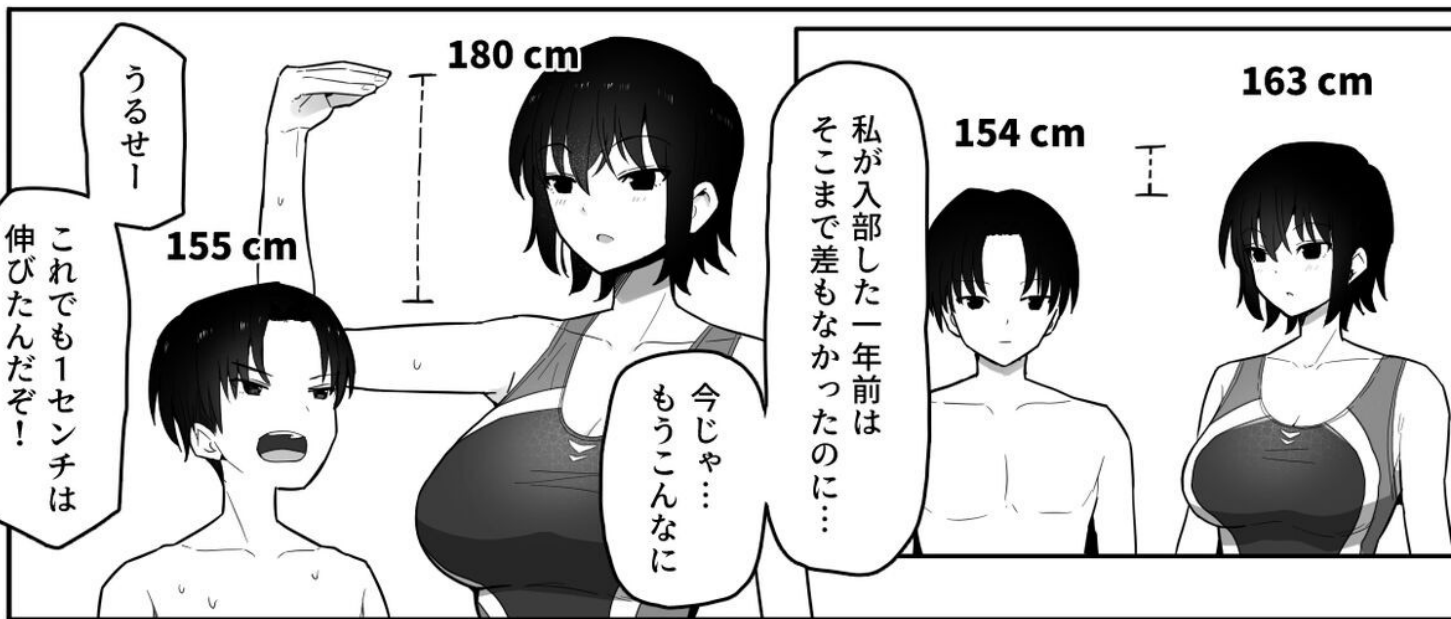


じゃあいつになったら
大きくなるんですか…？

俺だって
知りてえよ

少なくとも霧島を
抜くのはムリだな…

は…
情けないですねえ



163 cm

154 cm

180 cm

155 cm

私が入部した一年前は
そこまで差もなかったのに…

今じゃ…
もうこんな

うるせー

これでも1センチは
伸びたんだぞ！



ま、小さいと
なでやすいから
いいんですけどね

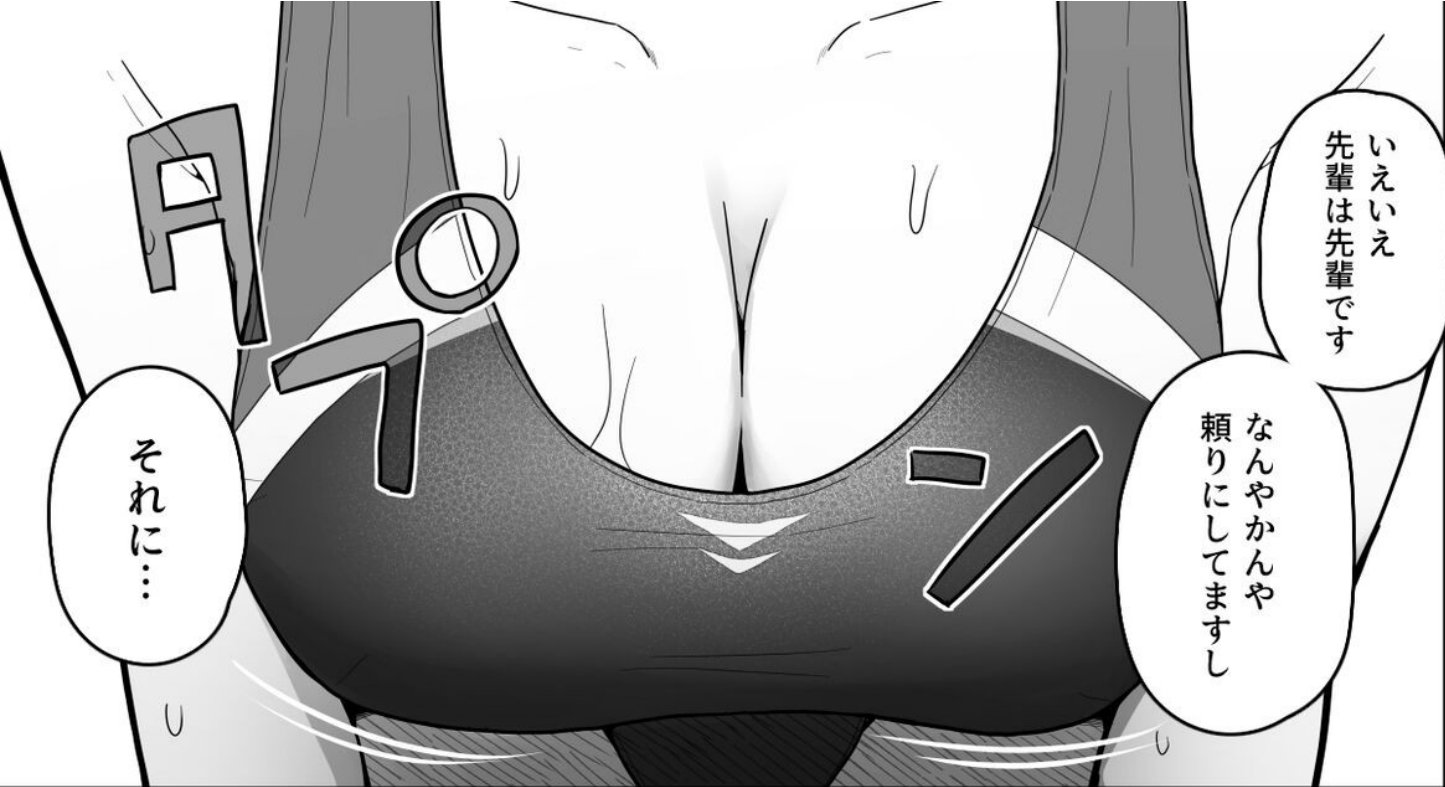
俺はペットか！

あー

ちようどうちで
飼ってる猫も
こんな感じです

すす
すす

お前…俺のこと
先輩だって
思っただろ…



それに…

いえいえ
先輩は先輩です

なんやかんや
頼りにしてますし



じゃ、そういうことで
後片付けよろしくです

先輩

お、お前な…



私…

そういうケンケンして
可愛いところ好きですよ

はあ…?

〈登場人物紹介〉

霧島ミズキ



身長180cmの女子水泳部員。Fカップ。その身長から男子からは少し怖がられ女子からは一目おかれている。

しかし実は大人しい性格で小説などを好む。猫を一匹飼っていて、名前は「ハナ」鼻に斑点があるので霧島がそう名付けた。

*先輩のことが大好き

先輩



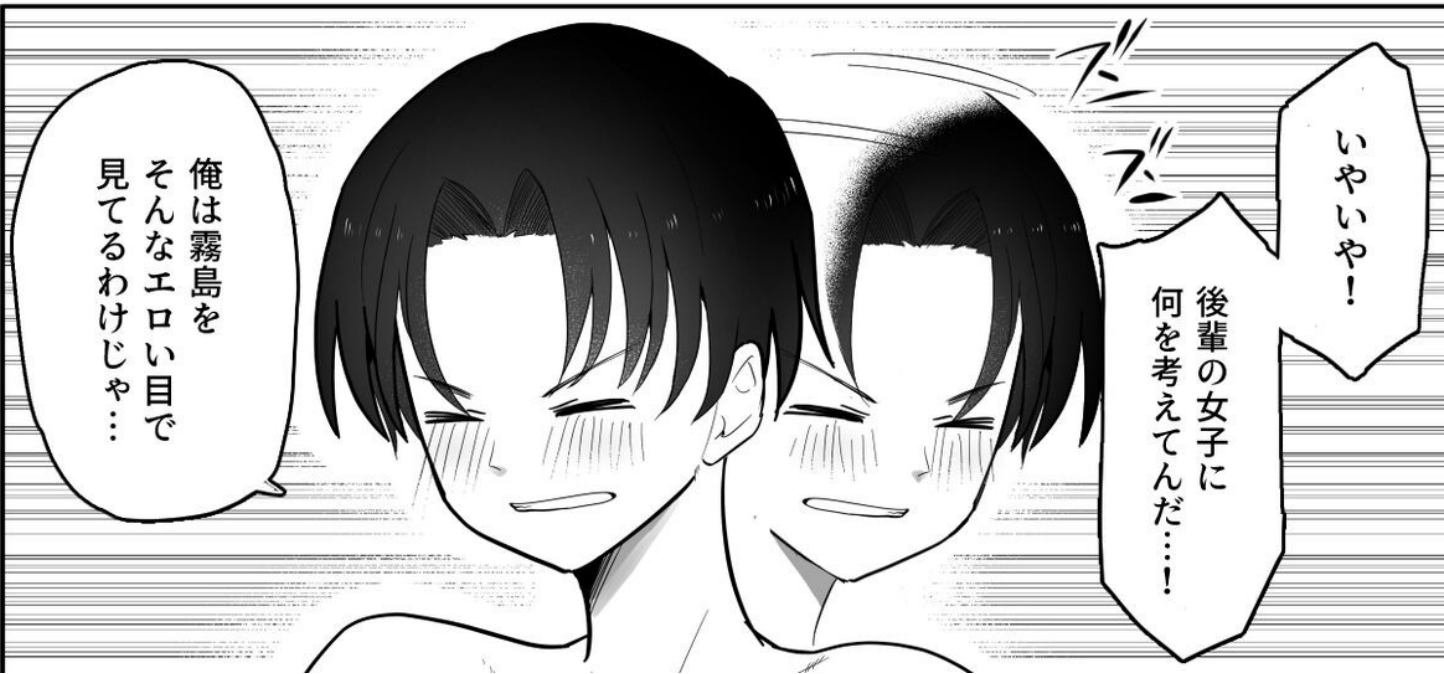
霧島の一年上の男子水泳部員。昔から身長が低いのがコンプレックスでそこをからかってくる霧島をうっとおしく感じている。

だが霧島は顔もスタイルも良いので一々ドキッとさせられて心臓に悪いらしい。

勝気で負けず嫌いな反面、自信のなさも併せ持っており素直になりきれない。

chapter 1

『先輩が大好きな後輩』





あ…

先輩が遅いから
様子を見に来たら



エロい目って
なんですか？

ねえ、先輩…？



ゴゴゴゴゴ

とんでもないことを
聞いちゃいました…



ごごごめん！

…先輩



ゴゴゴ

ち、違うんだ霧島
これはその…っ！

言葉のあやうて言うか
出来心っていうか…！



私…嬉しいです♡

ついに先輩も
私のことを…

そういう目で見てくれる
ようになったんですね！



ホカーン ?

…



長かった…

長かったですよ
ここまで…！！



えーと…

と、とゆこと…？



先輩に気にかけて
もらうために色々と
努力してたんです…！

少しでも先輩と顔を
合わせられるように…

いつも先輩の後ろを
追っていたのも…！

うん…？
そんなこと
してたの…？

クネ



それだけじゃ
足りないと思って
勇気を出して…

低身長先輩を
イジって距離を
詰めたりしてたのも！

あれもそう
だったんだ…

やっと思いが
通じたんですね…っ

わ、分かりづら…

クネ



という事で...

私達、付き合ってる
ことではないですかね？

どういふこと?!?

ん

ポン



ちょ...
ちょっと待てよ
なんで俺なんか...

気持ちは嬉しいけど...
急展開すぎるといふか



.....



ああ、先輩...
私悲しいです...

先輩が変態だって
皆に言わなきゃ
いけないなんて...

私をエロい目で見てくる
下劣な人間なんだって...

はあ...

な、なんで
そうなるんだよ!





え…あれ!?

あ!!

いや、これは…!



あれ…

ていうか…それ
私の体見て
勃ってません?

ん…?



なーんだ

こういうのが
いいんですね

は…!?

先輩も男の子
だったんだ…♡

最初からそう言って
くれれば良かったのに







私のも触って
いいんですよ…？

こうやってエッチに
乳首こりこりって…♡

ちよっ…霧島…
本当に待って…っ！

嫌です



言う事は
聞きません！



素直になって
くれない先輩の…



も、もう…！

わ、分かった…
分かったから…！

一旦止めて…っ

ガッ



そうだよ…!

俺、部活の後輩に…霧島に…
めっちゃ興奮してるよ…っ



あー…もう!
ずりいよ…!

お前どんだけ
エロいんだよお…!

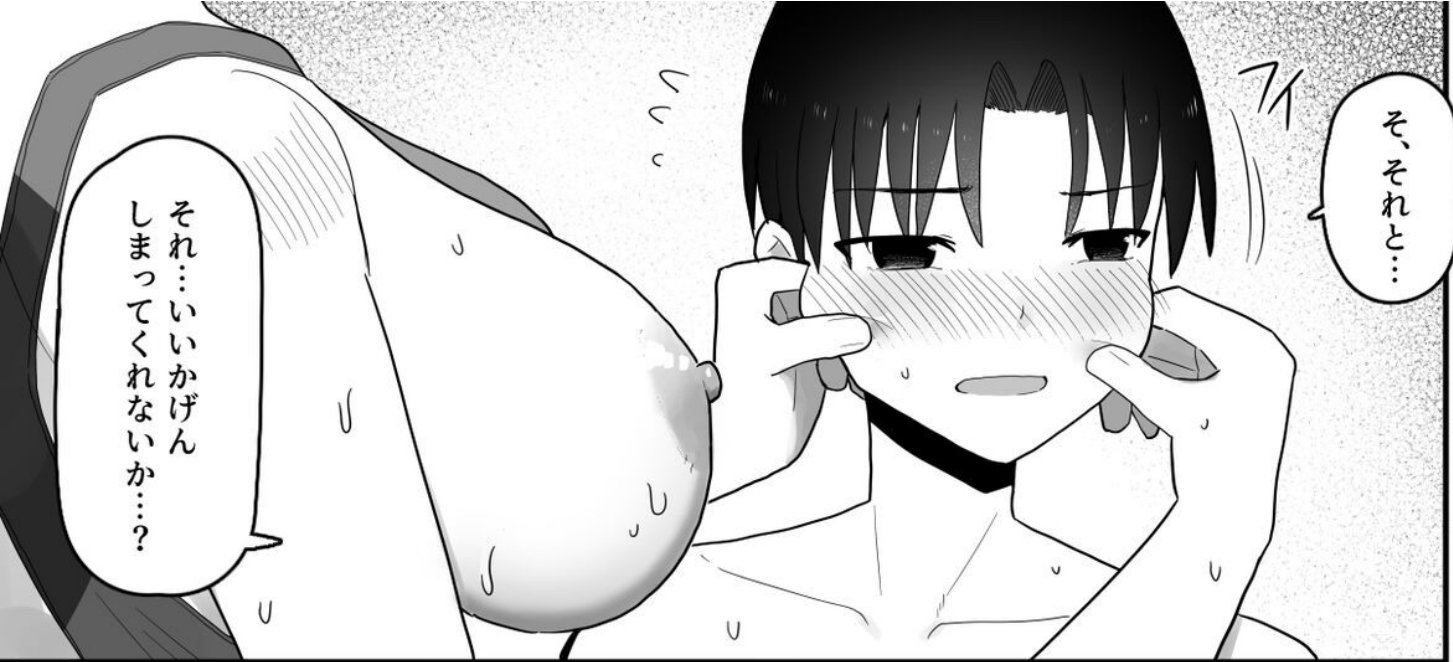


恥ずかしいけど…
勃起しちゃうんだよっ

おっぱいも…っ
お尻も…手つきも
エロくて…っ

めちやくちや
可愛いのに…
そんなの…っ
ずりいよ!





そ、それと…

それ…いいかげん
しまってくださいか…?



そんな
エロいの…

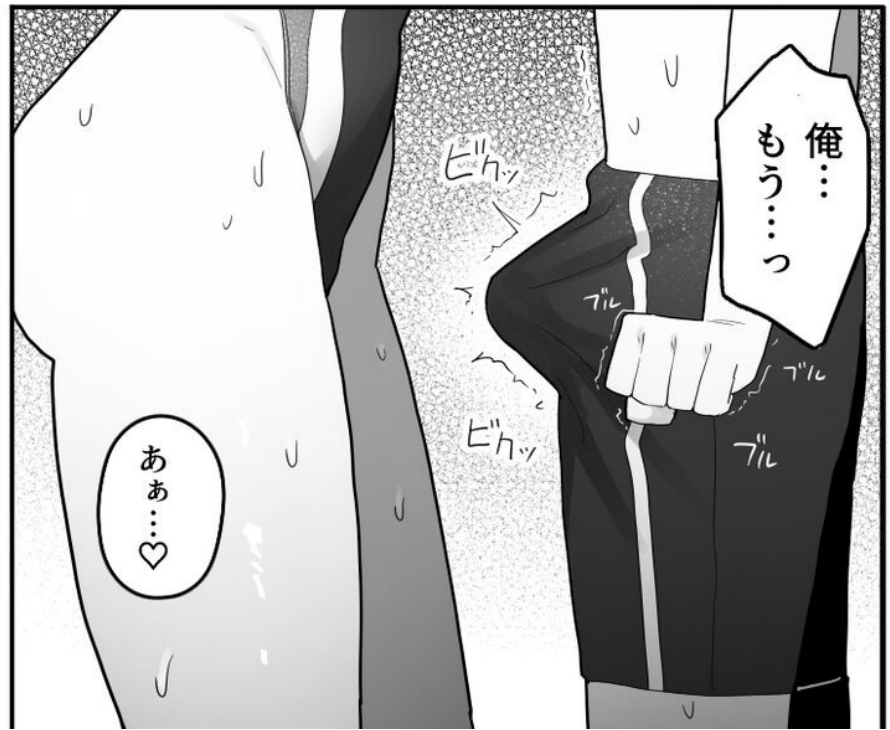
目の前に
出されっぱなしだと…

刺激が強すぎて…
その…ほら…っ

?



先輩…!



俺…
もう…っ

ああ…♡



はい...
おっぱい♡

もも



好きに触って
いいですからね

どうですか？
私のおっぱい...



はえ...!?
あわっ...っ

わあ...!!



ほら先輩
遠慮しないで…っ

もみもみ
してください

え…っ
うわ…っ!

あは、



これがおっぱい…
霧島のおっぱいっ

やわっ…!!



先輩
すごい鼻息…っ

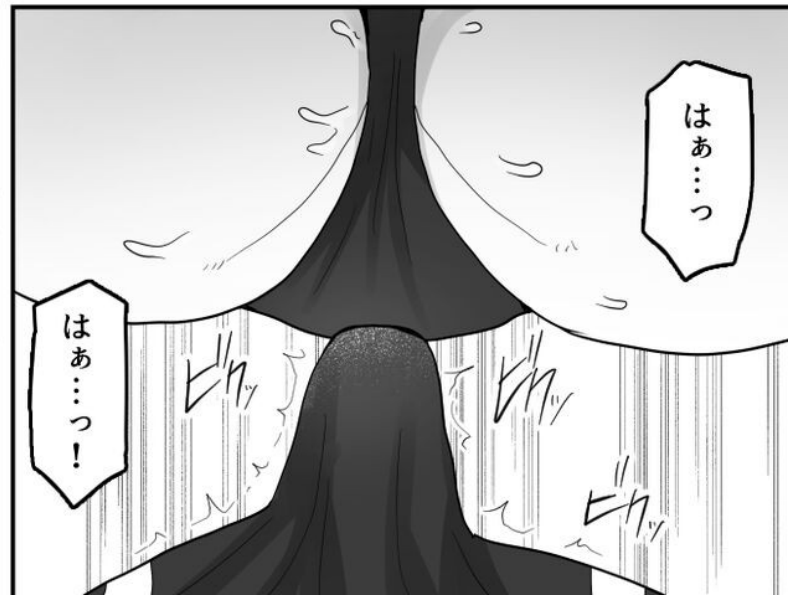
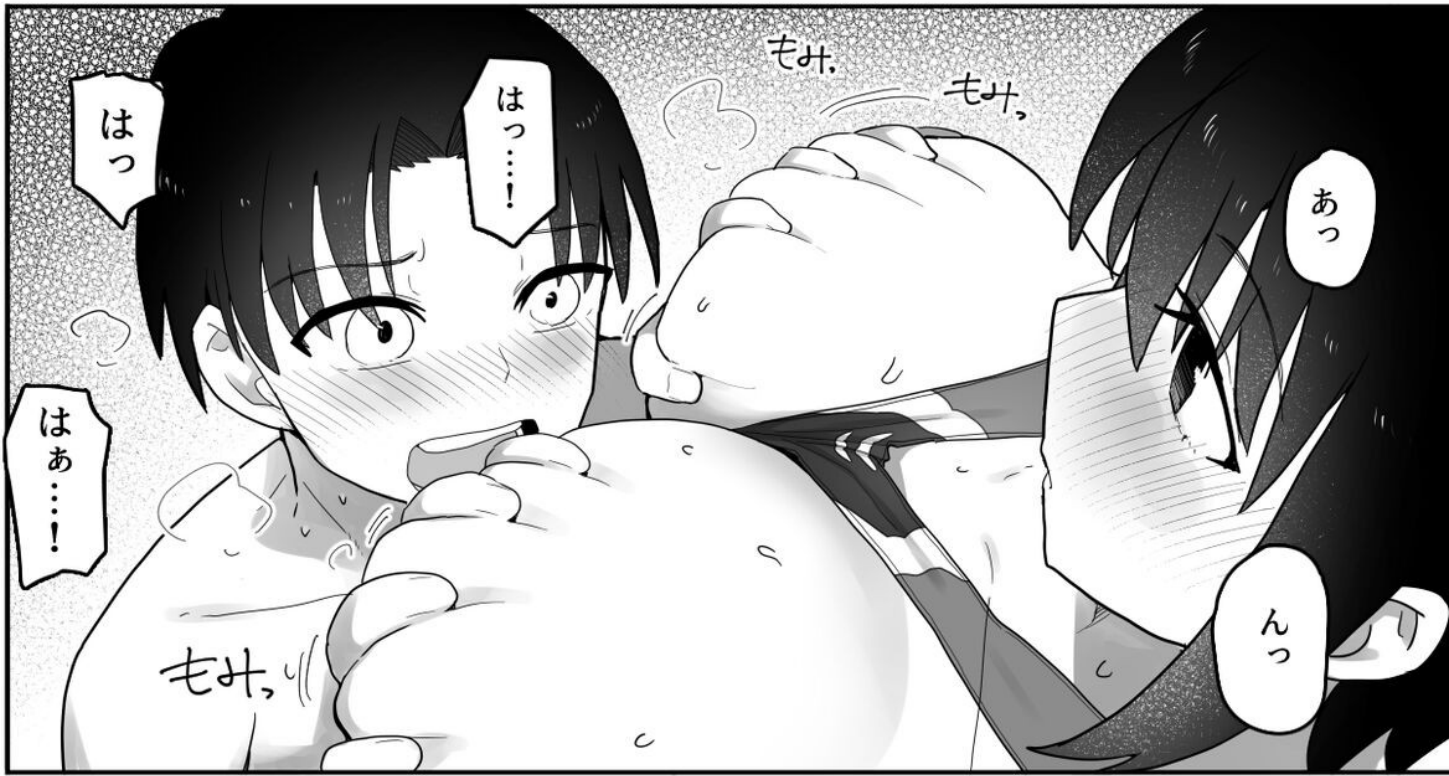
赤ちゃんみたいに
一生懸命になって…♡

だってっ…おっぱい
こんなエロいなんて

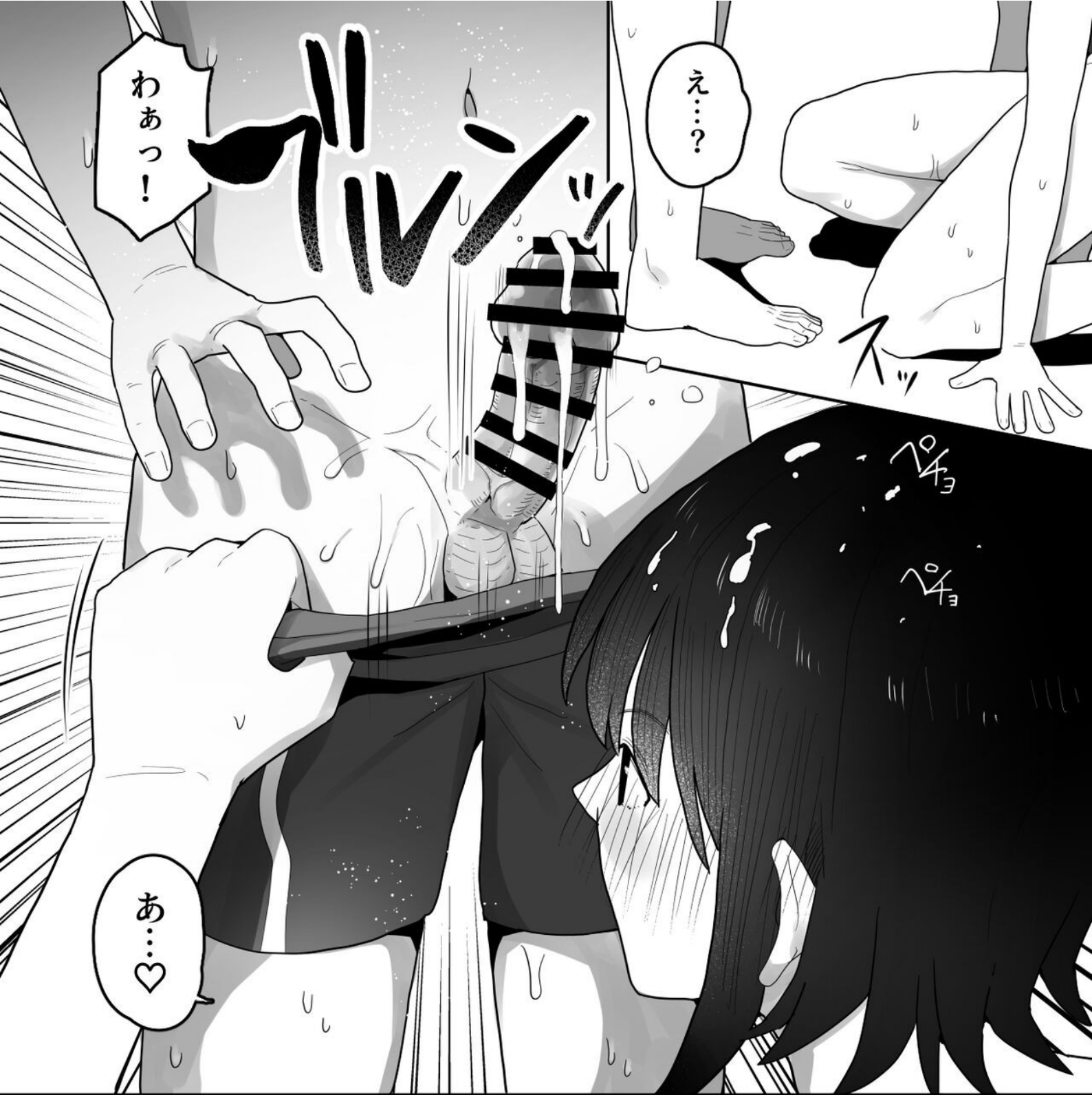
霧島の
おっぱい…!!

いつもの水着の下に
こんなエロいの…っ

むにやう









え!?

何してんの!?

霧島、汚いって…!!

しっどっ



ま、まって…

霧島、やめっ…!!

あぁっ…!!



あっ

それに、今…

いったばかりだから…



これが先輩の味♡

あっ!

あぁっ…

はぁっ

す、吸われるっ



ぬるぬるって...!
舌気持ちいいっ

あぁっ...!
それやば...いっ

あっ!

あぁっ

はぁっ

しゅわっ

しゅわっ

しゅわっ

しゅわっ



霧島の口の中...っ
熱くてからみついて...っ

んあっ

そんなに...舌で...っ
なめられたら...っ!!

またいくっ...!

俺またっ...
射精る...っ!!

あぁっ...!

LD

LD

LD

LD



はっ!

ああっ!

んむっ

んっ

びく

はあっ……!



ああっ……!!

んむっ!

んぐっ



ああ……っ!

あっ……うわあ……霧島の口に……っ

はあ……っ

あう……っ!



あは…♡

いっはい
でまひたね…っ



嘘…っ

の、飲んだの？
精子…っ

先輩のなら…
おいしいです…♡



え…？

ええ!?



はあ…

はあ…

あっ…

トテッ



あっ…

うん……



気持ち
良かった
ですか？

先輩……♡



そうですか
嬉しいです……♡

めちゃくちゃ……





最悪です…
先輩が変なこと
言うから…!

俺のせいだよ

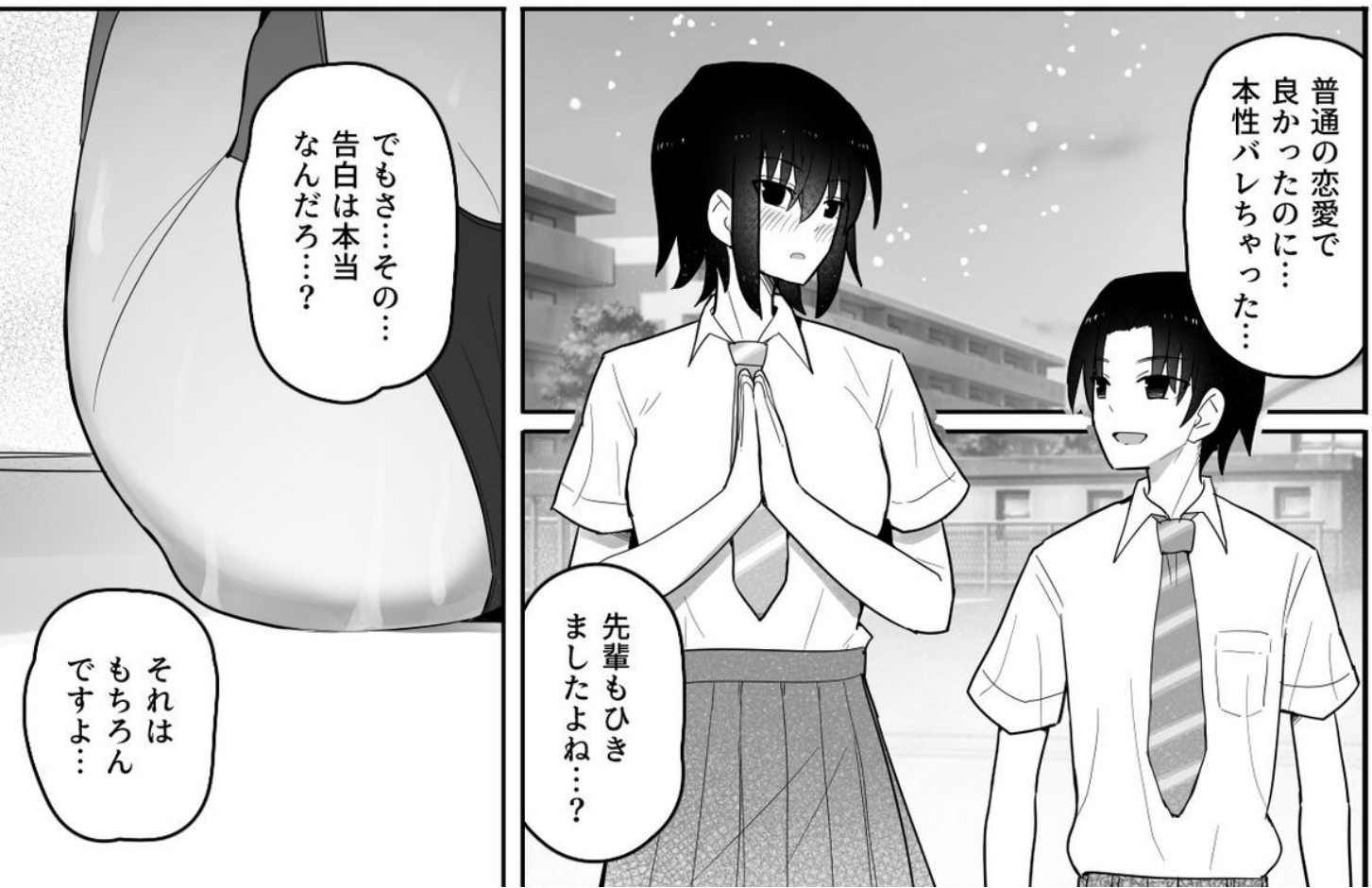
今日のことは
忘れてください…!



こんなスケベな
女だって知られ
ちゃって、もう…!

せつかくのクールで
かっこいいキャラが…

自分で言うか
そういうこと



普通の恋愛で
良かったのに…
本性バレちゃった…

先輩もひき
ましたよね…?

でもさ…その…
告白は本当
なんだろ…?

それは
もちろん
ですよ…



霧島のそういう
一面を知れた
こともさ…！

じゃあ…そう
気にするなって

俺は嬉しいよ！



確かに霧島のイメージって
普段のクールな感じだけど

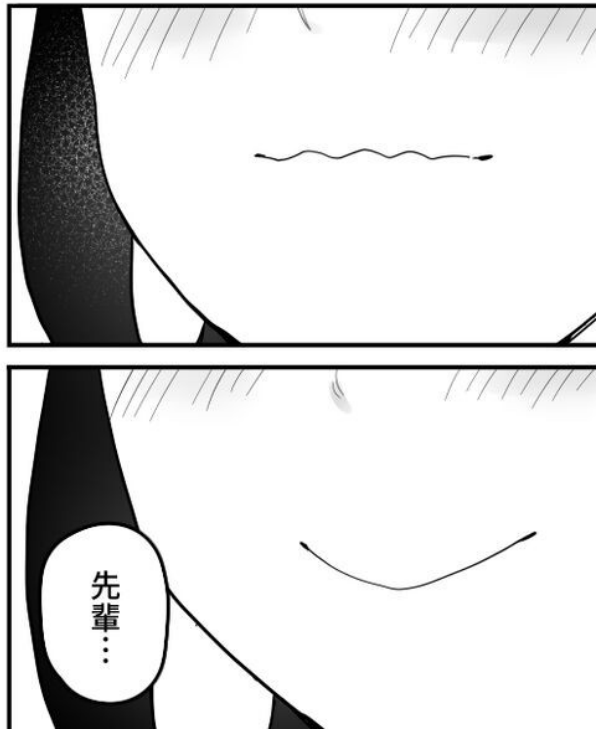
さっきの無邪気に
笑ってる霧島も…

女の子らしくて
可愛いなって
思ったんだ…！



そういうの…
似合わないですね

うるせ…っ



先輩…



コラム①：ラフ案

*スペースがあるので今作のラフ段階でのキャラ絵とが載せます

これどドスケベども
中々、おもしろそう。



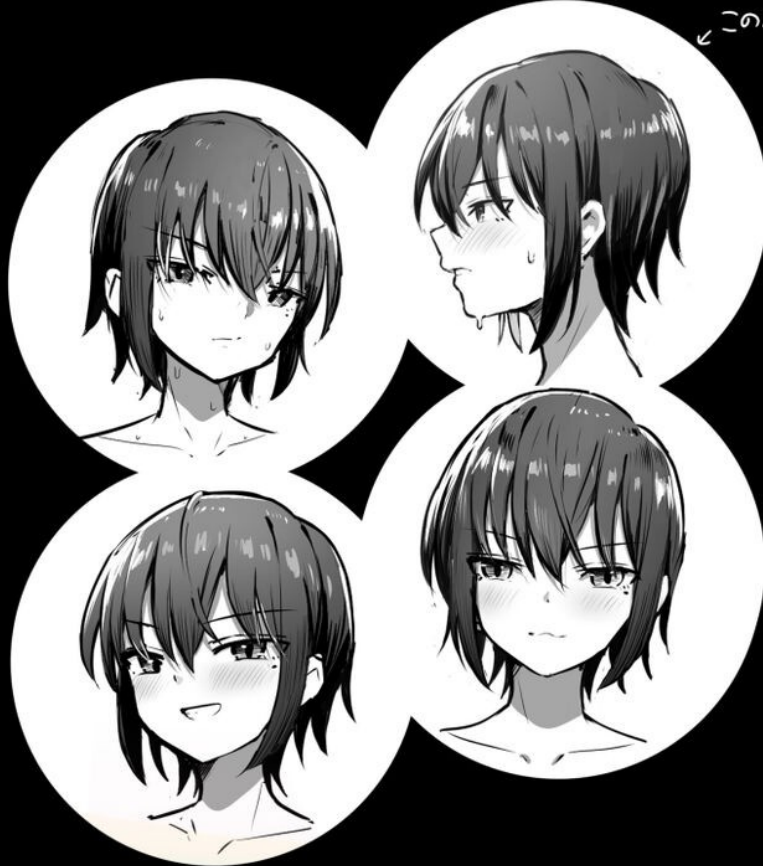
1案目：幼くて可愛い感じ



個人的にあまり...

2案目：大人びた。素でエロそう

この横顔が
特に女子き



3案目：スポーツやってそうな娘に。
色々な表情で様子見。
少し幼さを取り戻した。



完成：クールさとエロさの両立した顔に。

chapter 2

『こじらせてる後輩』

先輩のパンツで
ぐちゅぐちゅ
になるまで
濡れちゃって…

何回かオナニー
しましたね…♡

あん時失くしたと
思ってた俺のパンツ！

なんてことに
使ってたんだよ…

その節は
ありがとう
ございました

そんなんで
興奮すんの…？

そうですね…
先輩の匂いがして
濡れてきます

ぬ、濡れって
お前…っ

あとは…
集合写真とか

先輩との
思い出とか…

先輩に似ている
主人公が出てる
小説とか…

熟れた帳の

…?
…?

別にシようと
思えば何でも
できますね…!

あ、何でもと言っても
先輩だけですからね

もうやめて…

昼休みに弁当
食いながらする
話じゃない…

先輩は
ないんですか？

そーいうの

え？





理科準備室

うん

ここなら誰も
来ないはず…

ほら、先輩も
脱いで…

私で初オナニー
してください

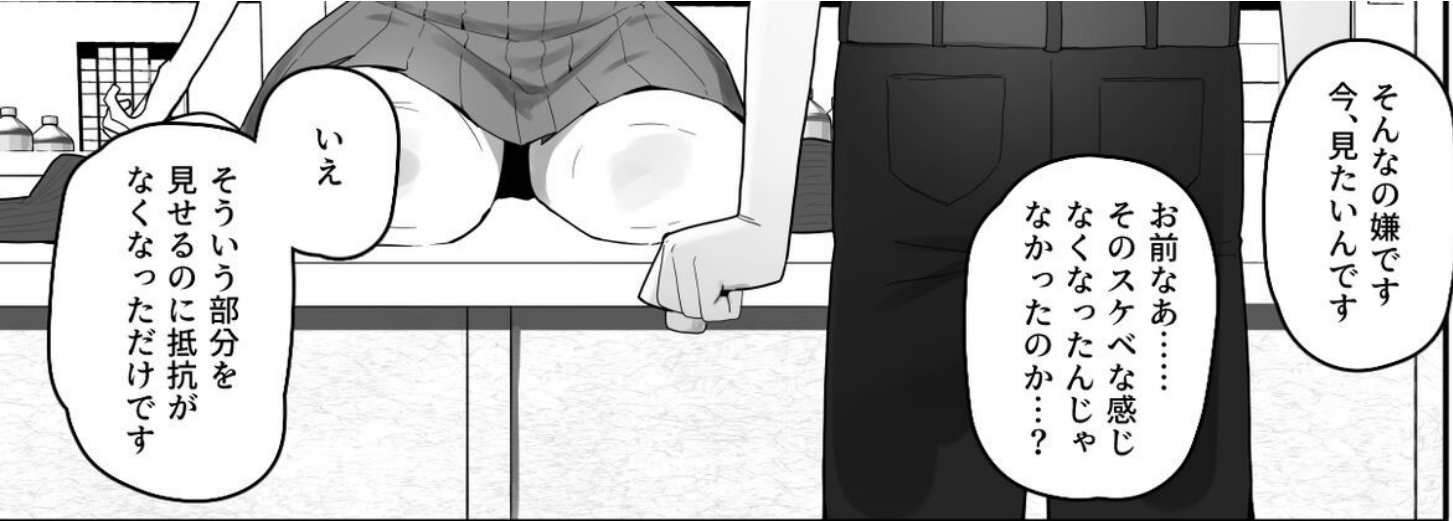
はあ…!?

オ…っ

オナニーなら
家で1人で
するから!

俺だけして
なかったから
拗ねてんのか?

な、何してんだ!
また脱いで…



そんなの嫌です
今、見たいんです

お前なあ……
そのスケベな感じ
なくなっただんじや
なかったのか……？

いえ

そういう部分を
見せるのに抵抗が
なくなっただけです



いいじゃないですか
きつと先輩も
興奮しますよ……っ

昼休みに空き教室で
二人きりでオナニー
するなんて……♡



ていうか……
見つかったら
どうするんだ……っ

も……

先輩は色々
気にする人ですね……



ほら、先輩のも
大きくなってきてる……

う……これはっ
仕方ないだろ……

霧島が
脱ぐから……

アウツ



先輩…♡

んむっ…!



霧島…っ
これキス…っ

ちゅぷ

ちゅっ

ちゅるっ

れちゅっ

ちゅっ

はい…
キスしています♡



じゅる

ちゅっ

んぷっ

んむっ…!

んぷっ

結局、霧島に
流されてる
じゃねえか...

ちゅぶ

ちゅるっ

ちゅっ

ちゅぶ

でもこれ...っ

霧島の舌が
ぬるぬる暴れて...

フロッ

フロッ

フロッ

んむっ!

気持ちいい...っ!!

んううっ

くそ...こんなのっ
抗えるわけない...!

ちゅ

れちゅ

ちゅっ

んちゅっ

ちゅぴ

あ♡



ほら…先輩

見えますか…?
私の大事なところ

わあ…っ!!

嬉しいです…
そんなに大きく
してくれて…♡

4ワッ

4ワッ

あ、霧島…っ

毛が見え…っ
あそこもっ…!!

あは…♡

おちんちん
ピンピンに
勃ってる…っ♡

私もすごい濡れ
ちゃってます…♡



やっぱり…っ
二人でオナニーって
すごくエッチですね♡

あっ…♡

本当に…っ
俺たち悪い
ことしてる…

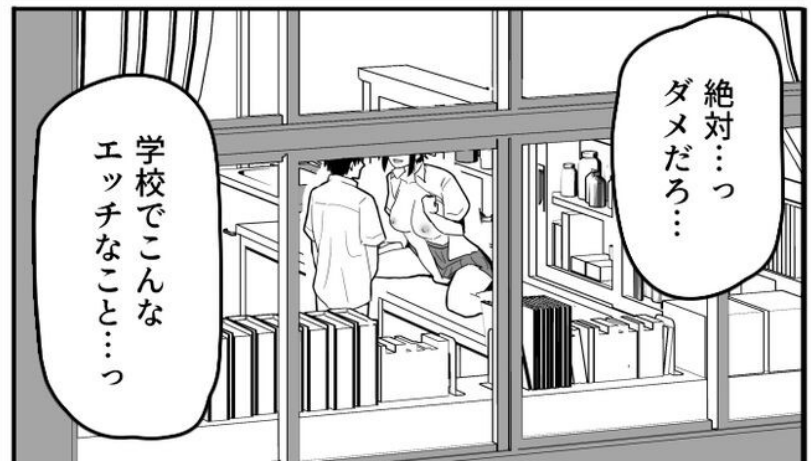


やばいって…っ

いけない事の方が
気持ちいいですよ♡



もっとエッチに
なりましようよ…♡



絶対…っ
ダメだろ…

学校でこんな
エッチなこと…っ



ほら…もっと
よく見てください

おまんこ…♡

先輩のせいで
ぐちゅぐちゅに
濡れちゃってます

74+

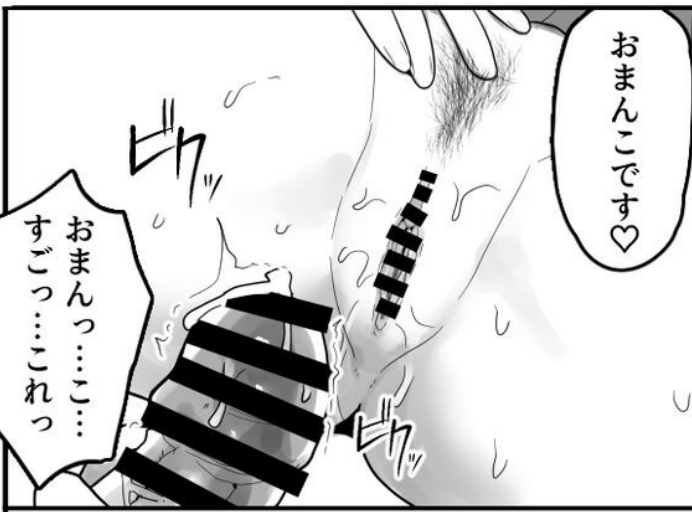
74+



うわあ…あっ
お、ま…っ！

すごい…
濡れてるっ

これが…っ
霧島のま…んっ



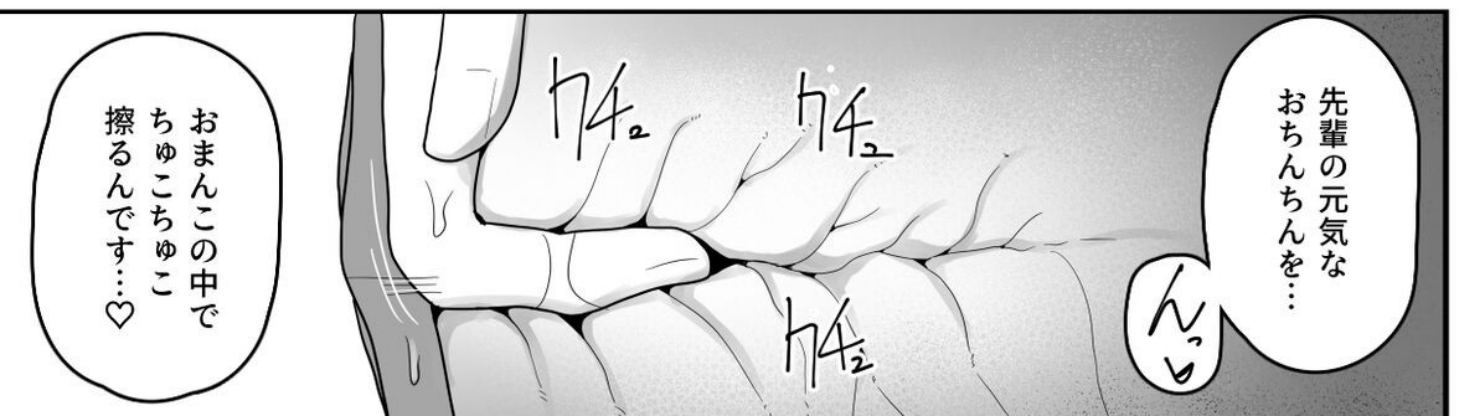
おまんこです♡

おまんっ…こ…
すご…っ…これっ



んんっ♡

先輩には刺激が
強すぎました？





ぐちゅぐちゅまんこに
挿入したいですか…？

うんっ…したいっ
挿入したい…っ



手じゃなくて
膣内でしごき
たいんですか？

しごきたい…っ
膣内でしたい…！

おまんこっ



私も欲しいです
先輩の熱い精子全部…っ

うんっ…

うんっ！



中出しするんですか？

うんっ…するっ
霧島に出したい…！





先輩、すごい顔
してましたよ…♡

うん…
俺もなんだか
めちやくちや
興奮してた…

あはは…
ちよつと
やりすぎ
ましたね



霧島はタガが外れると
何するか分からない

そういうとこ
怖いんだよな

はあ…



でも流石に
もうこういうのは…

えーっ…先輩も
楽しかったでしょ？

ま、まあな…
うん…でも…



霧島が暴走するのを
抑えるための訓練…

え…？
なんでですか!?

あ…そうだ
しばらくの間
エッチなことを
我慢するってのは？

じゃあお互いの家で
すれば良くないですか？

それじゃ訓練に
なんないだろ…

そろそろセックス
する流れだった
じゃないですか！

そういうの…
皆まで言うな

俺たちまだ付き合って
数週間しか経ってないんだ
そう焦ることもないだろ？

部活もあるし…
普通のデート
ならいいからさ

はい…

もー強情な先輩…
そんなに我慢させて…

私が別の男の子の
ところに行っても
知りませんからね…

う、それは…
霧島はそんなこと
しないよな…？

どうでしょーね

chapter 3

『大好きな先輩、大好きな後輩』



霧島…っ
嘘だろ…!?

いや俺だ…っ

俺のせいだ…!

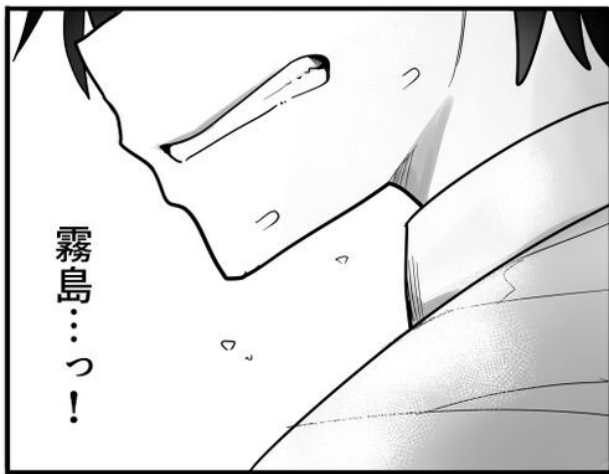


心配で…
知らせに来ました



さっきミズキが
三年の男の人と
北館倉庫に…!

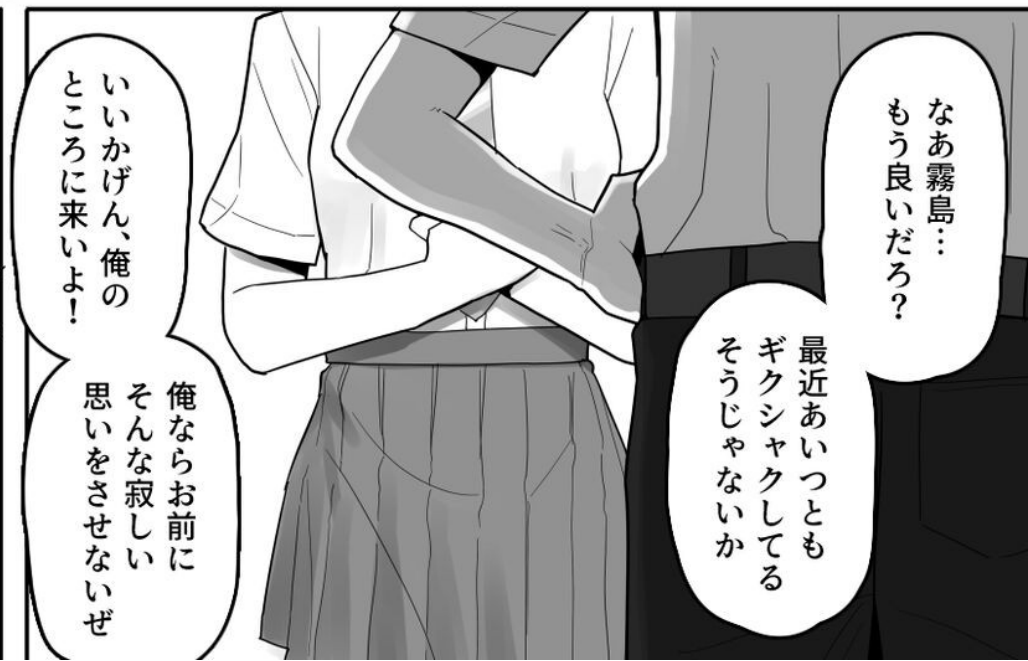
ミズキに限って
そんなことない
と思いますけど…



霧島…っ!
!



霧島…っ!!



なあ霧島…
もう良いだろ?

最近あいつとも
ギクシヤクしてる
そうじゃないか

いいかげん、俺の
ところに来いよ!

俺ならお前に
そんな寂しい
思いをさせないぜ

あれだ…っ
霧島もいる

相手の男は
誰だ…？

な？

お前も俺と
付き合えば
鼻が高いだろ？

あんな小さいの
なんかよきさ！

あいつは4組の神谷！
野球部のエースで主将

モチまくってるって聞いてたけど
今度は霧島に目をつけたのか…！

俺なんか相手にも
してねえんだらうな…

きつと霧島には
ああいう奴が…

それに俺、
甲子園にも
絶対行くから！

お前も一緒に
熱い汗流そうぜ！

霧島…っ

ドカン

ドカン

ドカン

ドカン



この前のあれ
見てたんですか？

え？



あははっ

何言ってるんですか
そんなわけないです



うん、桜井が
教えてくれてさ…

いてもたっても
いられなくて…



俺、愛想つかされた
んじゃないかと…



さあ、霧島!

答えを
聞かせてくれ!



先輩もあの時
見てたでしょ?



え…

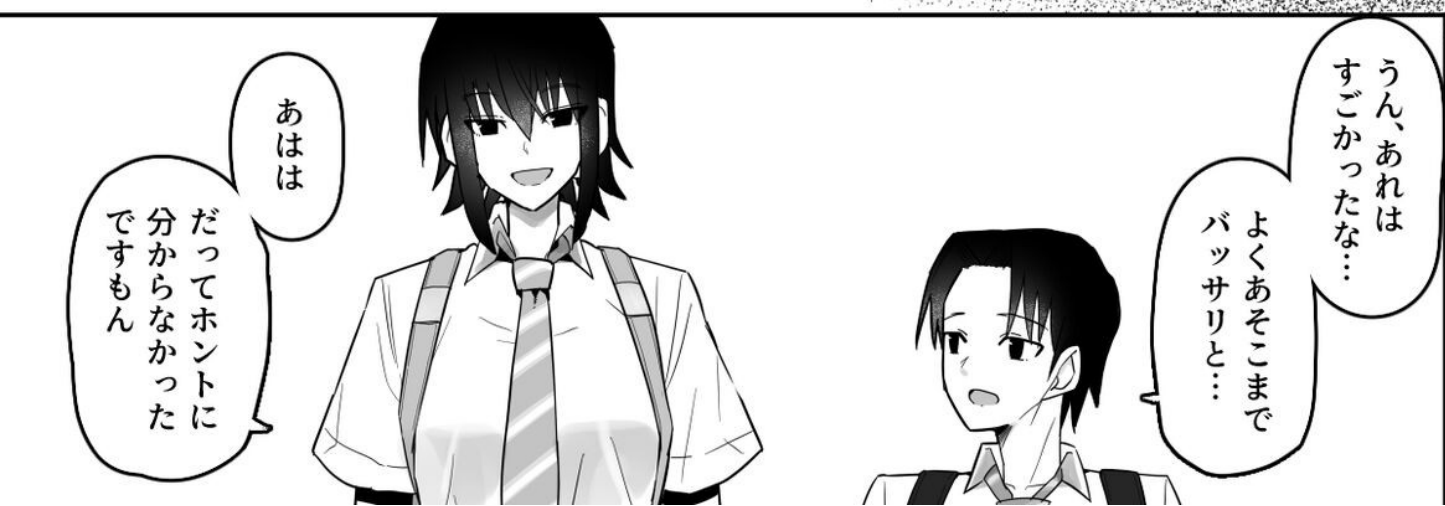
普通に嫌
ですけど…

そもそもあなた
誰でしたっけ?

ハア?

は…!?

モニカマ!?



うん、あれは
すごかったな…

よくあそこまで
バツサリと…

あはは

だってホントに
分からなかった
ですもん





明日で
もう一カ月
ですよ



そういえば
あれから



しましように
今から、私の家で



えっ!!
セックス…!!

何で今の流れで!?



え…?
せつく…す?



男として
自信つけましよう
つてことですよ

私を思い切り
抱きしめて！

「俺だけの女だ」って
言ってください…！！

それに――

私だって、もう
限界なんです…♡

ちやんと我慢
したんですから…
もういいですよね？

トロホ…

ああ、やっと…
先輩と繋がれる…♡

一カ月も我慢
したんです

ハア…

ハア…

ドカン…

ドカン…

私たちこれから
セックス…♡
するんですよ

ぐちゃぐちゃ
になって混ざり
合うんですよ…っ

ハア…

ドカン…

う、うん…っ

先輩もパンパンに
股間膨らませて…

うん…

私の膣内に…♡
挿入したくて
たまらないん
じゃないですか？

うんっ…!!

ドカン…

ドカン…

ドカン…

ドカン…



熱い...っ

私、もう...
準備万端
ですから...

おちんちんも
こんなに
反り返って...♡

お互い...
ヌルヌルですね...

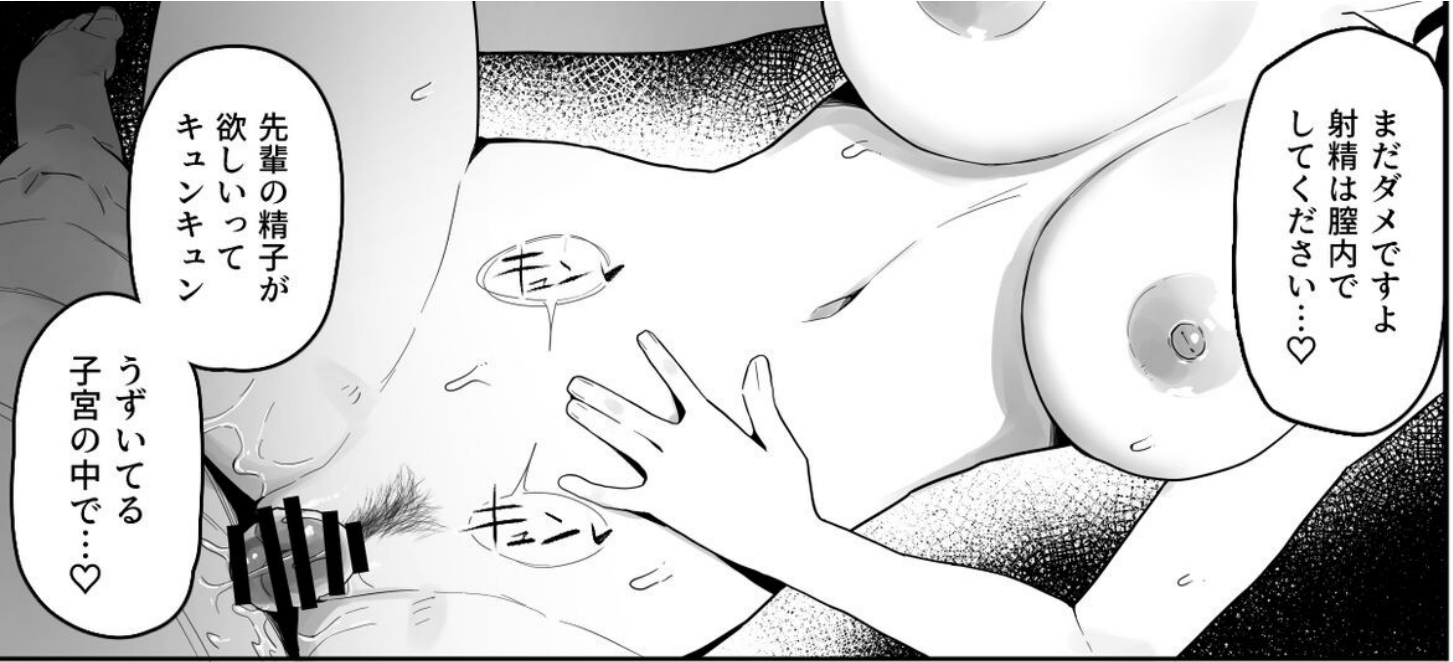
すっごく
いやらしい...♡

霧島...はやくっ
俺...そんなに
焦らされたら...っ

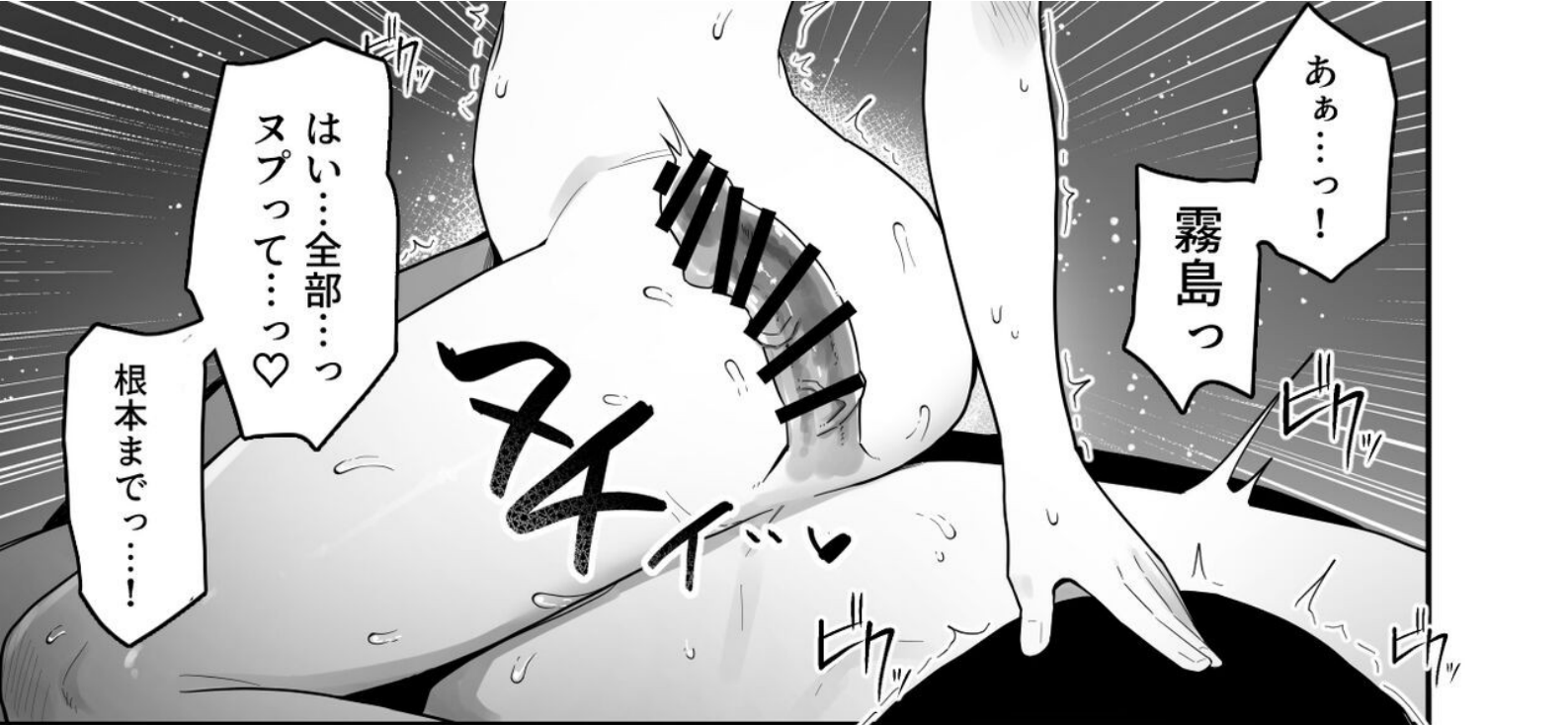
でちゃうって...
射精ちゃうから...!!

74...♡

74...♡







ああ…っ！

霧島っ

はい…全部…っ
ヌプって…っ♡

根本までっ…！



ついに先輩の
おちんちんが…

おちんちんが
私のなか膣内に全部
挿入はいってます…っ

霧島のっ…
なか…あぁっ
すごく熱い…っ！

うんっ

先輩のも熱くて
ビクビクしてて
可愛いです…♡♡

先輩……
どうですか？
私の膣内……♡

私は……もうっ
すごく幸せです♡

先輩の私の膣内に
挿入ってるなんて……!

あっ……んう……
霧島あっ……!

俺もやばいっ……
霧島の膣内っ
ああ……ああっ!

ふふっ……そんなに
気持ちいいですか……？

嬉しいです♡

だっ……あっ!!
な、生の感触……!!

ああっ……やばいっ
気持ち良すぎて……っ

はあ…っ
あっ…!!

はあっ

うわあ…っ
射精してる先輩
かわいい…っ♡

キュン

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ

びゅ

ビクビクしてる
そんなに気持ち
良かったんだ♡

精子が子宮めがけて
ビチビチってハネて…し

熱い…っ♡

ビク
ビク

ド

ド



先輩の精子…
すっごい濃い…っ

あっ…♡
こんなに
たくさんに
たくさん…っ

膣奥から
溢れてくる…♡



いいん
ですよ

私も嬉しい
です…♡



ごごめんっ
霧島…っ

おれ…っ
気持ち
良すぎて…

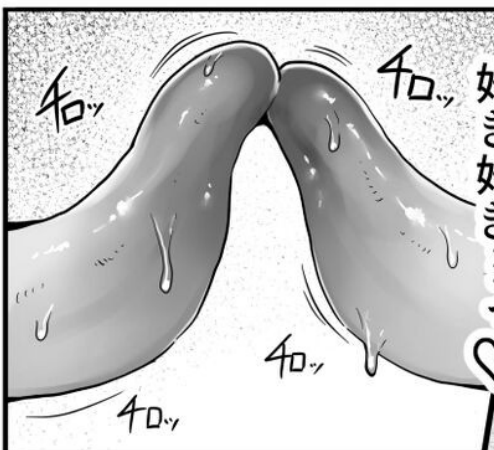


んむっ!

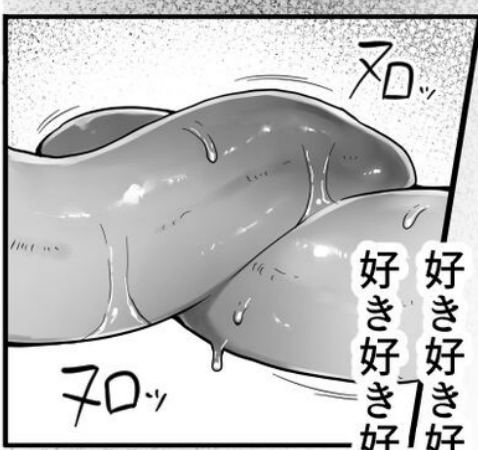
アツ♡

もっと
ください…!

先輩の愛を
もっと…っ!



好き好き好き
好き好き好き
好き好き...っ♡



好き好き好き♡
好き好き好き♡





好き好き好き
好き好き好き
好き好き好き
好き好き好き

先輩先輩
先輩先輩
先輩先輩

霧島…っ
すごい激しいっ

クールな霧島が
汗だくで乱れて…っ
本能にまかせてる感じっ

俺…霧島と…っ
裸で抱き合って
生セックスしてるっ！



霧島のまんこが
抜き差しされる度…



とてつもない
射精感が
こみあげてくる…っ



気持ちいい…っ！

霧島のおまんこっ
セックス…！！

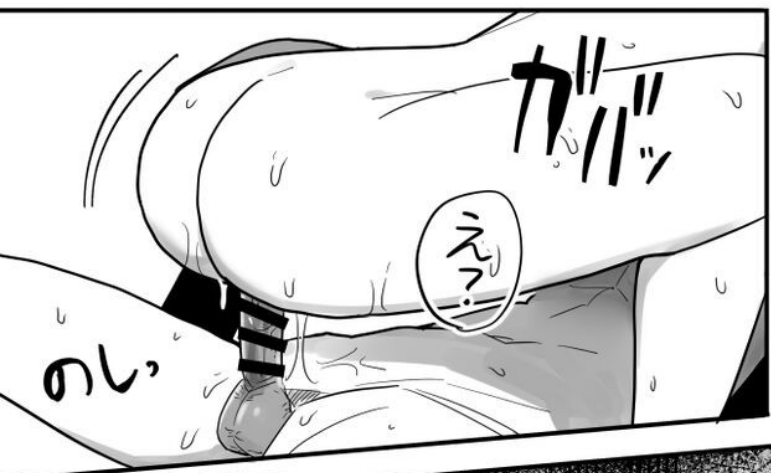
気持ちいい…っ！！





霧島のおっぱいも口も…おまんこも…っ全部気持ちいい…!

はぁ
全部で精子を搾り出そうとしてる…っ



俺より力強くて…上から力任せに腰振られて…っ

全然抗えない…っ

でも…これ…っ
気持ち良すぎて俺…また…っ!

あれ…

もしかして
射精、我慢して
いるんですか？

うっ、だって…！
気持ちいいの
やめたくないっ

あは♡
私もです

ぬち

ぬち

ぬち

ぬち

ぬち

ぬち

ぬち

あゝ
あゝ

あゝ

も汁

だったらピストン
と、止めて…っ！

それは…
嫌です♡

あゝ

あゝ

ほら
もっと気持ち
よくなって…！

さっきみたいに
びゆるびゆるって

私の膈内につ…
いっぱい射精
してください♡

あゝ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



ほら射精して…!!
射精してくださいっ

先輩の熱い精子
くださいっ♡♡

あうっ…!!
膣内が…
うねってっ!

あは…♡

先輩のおちんちん
ビクビクしてます…♡
射精るんですね?

また…っ
射精る…っ!

はい…!!♡

はあ

フツ

フツ

はあ

ああっ霧島っ
射精るっ…っ

フツ

はっ♡

フツ

ああ!

フツ

あ、あ

フツ

フツ

フツ





二回目なのに...先輩すごいですっ

あ...♡♡♡ 射精てるっ! すごい勢♡♡♡

ああっ!!

ううっ...霧島っ 止まんないっ 射精止まんない!



あはっ♡

どろどろって 子宮に精子が 溜まっていくの 感じます...♡

うんっ...全部 搾り取られて...っ

セックス...っ 気持ちよすぎて 頭おかしくなる...っ



先輩好き…っ
大好きですっ♡

俺もっ…
霧島が好きだ…っ
好きだ…好きっ

もっと…もっと
繋がりたいっ!

霧島っ

はい、私も♡
先輩ともっと…っ

好き…っ!

好きっ

好きっ

好きっ…♡

先輩…♡
大好き…っ♡

んっ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ



ふふっ♡
そのテクは
何ですか…？

これ、すごく
エッチですね♡



俺、もっとなんか…っ
霧島の中に…！

あっ…んっ
すごい…っ
横から
挿入って
きてる…♡



抱き合ってたまま
下だけ繋がって…♡

あっ…♡
そこいんです
先輩…っ♡

はあ…霧島っ
霧島っ…！



はい♡
もっと気持ち良くなってください

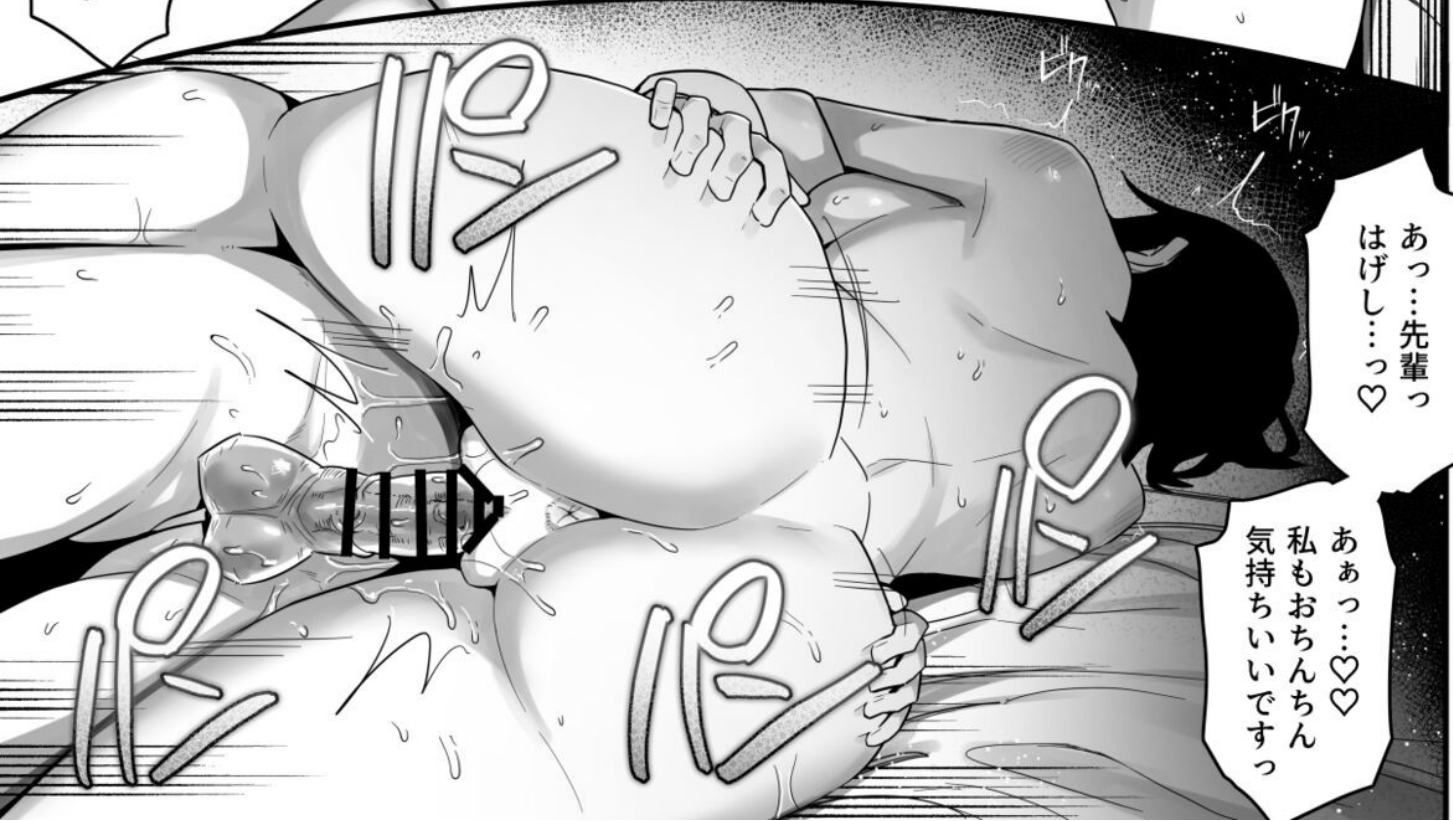
おちんちんで
いっぱい突いて
ください!!♡

うん...っ
もっと...っ
もっと霧島で
気持ちよくさせて



あっ...♡
はあ...っ
あっ...先輩
上手です...っ♡

ああっ
霧島の、ぬるぬるで
気持ち良くて...っ
腰止められない!



あっ...先輩っ
はげし...っ♡

ああっ...♡
私もおちんちん
気持ちいいですっ



あっ♡
はあっ

霧島…っ
霧島…っ

あっ先輩…っ
はげしっ♡



先輩…♡
すっごく激しっ♡

射精することだけに
一生懸命になってる…っ

オスの顔だ…♡



はあっ

はあ…っ

ああっ



おまんこ…っ！
おまんこすごく…っ

ももっ♡
頭真っ白…っ



はあ…っ
はあ…っ

気持ち良すぎて
疲れちゃいました？

う、うん…っ
頭おかしく
なりそう…っ

ふふ…♡

焦らなくても
いいですよ



これからも
いっばいさせて
あげますから…♡

今は愛情込めて
先輩の気持ち、
おちんちんで
教えてください

ね…？♡

う、うんっ



好き…っ

好きだ…っ
霧島っ！

霧島…っ！

はい…♡

私も大好き
ですよ…っ♡



霧島っ
好きだ…っ

霧島っ！
霧島っ

ああっ♡
先輩…っ
もっと…！♡

あんっ♡
はげし…っ

先輩…っ♡
すきいっ

好きですっ
好き…！



俺も、俺もだっ
霧島…っ！

霧島とずっと
繋がってたい…っ！

ハッ

ハッ

ハッ

んはっ
ああ…っ♡

あっあん…っ
先輩いい…っ！

んあっ♡

き、霧島…っごめん
もう射精そうだっ

はいっ♡

きてください
そのまま膈内でっ

先輩の愛で…

熱い精子で…っ



私のこと...

孕ませて
ください...っ♡



フーン...



射精^でるっ…!!

あーっ!!

あーっ!!

あーっ!!

あーっ!!

あーっ!!

あーっ!!





はあ…

気持ち
良すぎた…っ

はあ…

はい…

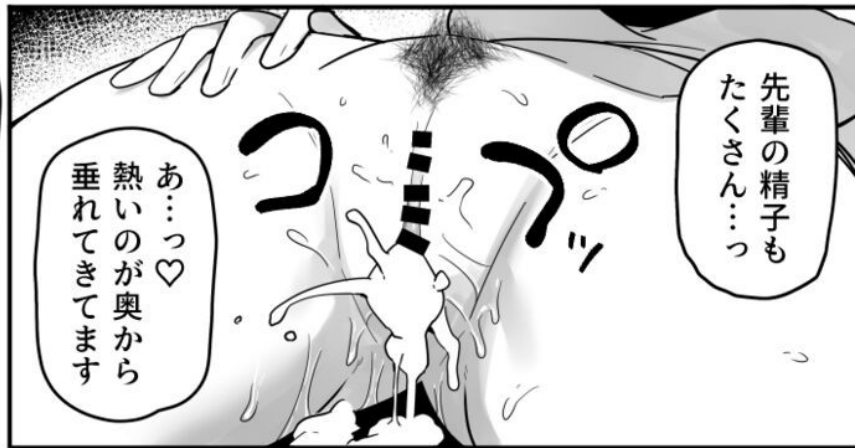
セックスって
すごいですね…っ

はあ…



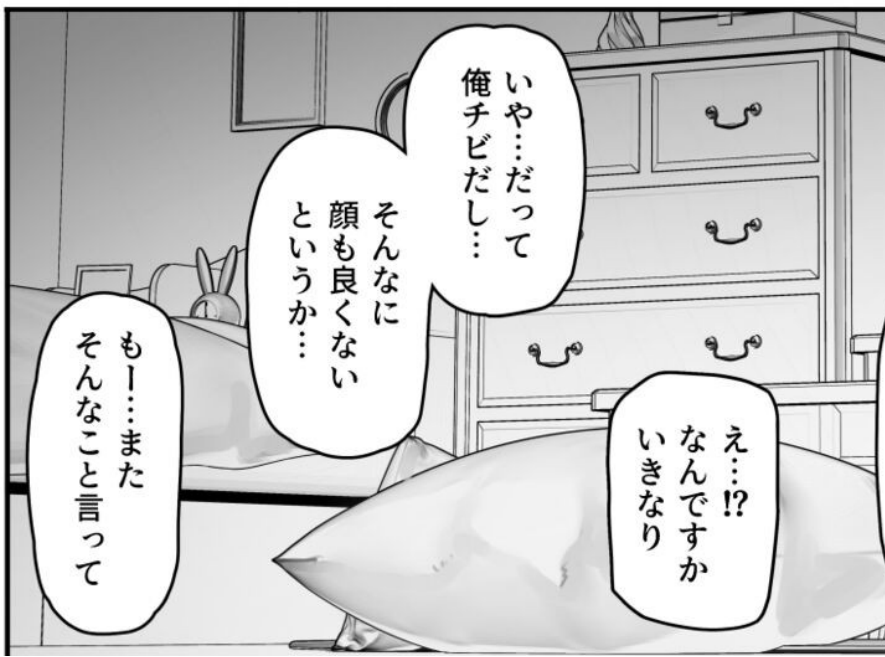
先輩の
オスの顔

かっこ良かった
ですよ…っ♡



先輩の精子も
たくさん…っ

あ…っ♡
熱いのが奥から
垂れてきてます



いや…だって
俺チビだし…

そんなに
顔も良くない
というか…

もー…また
そんなこと言って

え…!?!
なんですか
いきなり



うん…っ

なあ…
前から聞こうと
思ってたんだけど

霧島ってなんで
俺のことを
好きになったの？





おい、何やってんだ
危ないだろ…!!

あ…大丈夫すか!?
すみませーん!

ませーんっ

カッ
カッ
カッ



よかった
危ないところ
だったな



ったくよー!
大丈夫だった?

は、はい…



君、新入生?
気をつけなよ

ありがとう
ございました

パコリ





あははっ

いいんですよ
今の先輩が
好きなんですから



あいかわらず
生意気だなー



当たり前です!
夜は長いんです

今日は親もいないし
朝までしましょう!



さあ先輩...!
そろそろ
続きをしましょうか

え...っ?
まだやる気...?



ちよっ...

霧島...っ
待って...っ!

嫌です♡

あ...

あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...

Fin

奥付

高身長で生意気な後輩が
実はこじらせどすけべで、
僕のことが大好きだった話

発行日：2023年10月26日
発行者：クルマヤ公道
Twitter：@hino_kuruma_ya
Pixiv：@kurumayakoudo

お手に取ってくださりありがとうございます。
霧島ミズキちゃん、とても好きだ。可愛い。
自分のキャラですがとにかく顔がタイプ。
表紙の誘ってくる感じとかたまらんです。

現実にはいないかな。いないか

セックスシーンでお互い優しく激しく深く
求め合うのがとても良い。純愛の醍醐味。

キスのシーンが多いので描いてて気持ち
がよかったです。いいなあエロいなあと思
いながら描いてました。体液の混ざり具合
が倍ですから、そりゃエロい。

次もし描けたら二人のセックスをたくさん
描きたいです。ねちっこいエロいやつ。

以上です。

感想、レビューなど頂けると嬉しいです。
次刊も是非よろしくお願ひします！





クルマヤ公道

Presented by KURUMAYA KOUDO



